

第35期第5回理事会議事録

日 時：2009年3月13日（金）12時30分～14時40分

会 場：弘済会館4階蘭の間

出席者：新野、藤谷、石田、岩崎、近藤（裕）、近藤（豊）、佐藤、田中、中島、中村、藤部、伊藤、佐々木、里田、住、津田、牧原、三上、安成、山崎、余田、以上21名（理事現在数26名）

欠席者：里村、中本、赤枝、関田、山田、以上5名

その他の出席者：鈴木、萩原、田沢（事務局）

議 題

1. 2009年度日本気象学会賞及び藤原賞の投票結果

全理事による投票の結果、日本気象学会賞1件（2名）、藤原賞2件（2名）の候補者を受賞者と決定したことが報告された。

日本気象学会賞

中西幹郎氏（防衛大学校地球海洋学科）

新野 宏氏（東京大学海洋研究所）

藤原賞

秋元 肇氏（海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター）

深尾昌一郎氏（京都大学名誉教授・福井工業大学工学部）

2. 日本気象学会中長期ビジョンについて

学術委員会より今後のスケジュール及び中長期ビジョンの案が示され、それに基づき議論した。

3. 理事の補充について

気象庁気象研究所気象衛星・観測システム研究部長の石原正仁氏を理事候補者として推薦する事を承認した。今後、総会に諮ることとなる。

4. 気象災害委員会（仮称）の設置について

藤谷理事長代理より気象災害等について各種の検討を行う気象災害委員会（仮称）の設置が提案され、了承された。今後、委員会の任務について検討を行っていく。

5. 公益法人移行の検討状況について

藤谷理事長代理より標記について報告があった。

6. 地球惑星科学連合の法人化について

中島理事より標記についてスケジュールや会員登録状況等の報告があった。

7. 地球惑星科学連合への団体会員としての加盟について

標記について総会で承認を諮ることとなった。

8. 日本気象学会における声明等の取り扱いについて

日本気象学会が声明等を発表する際の基準や手続きについて案が示され、了承された。学会名で発表する声明については総会で承認を得ることとし、理事長名で発表する提言・要請・要望については常任理事会で承認を得ることとする。

9. 東京大学海洋研究所と東京大学気候システム研究センターの統合に関する支援について

議事に先立ち議長を藤谷理事長代理に交代し、標記の件について検討を行い、要請文を出すことを承認した。また、共同利用・共同研究拠点の申請に関する認定について要請することを承認した。

10. 宇宙基本計画における気象学に関する振興についての要請について

議事に先立ち議長を新野理事長に交代し、標記について検討を行った。要請について今後常任理事会で検討していく。

11. 2009年度総会議案について

2008年度事業報告案、2009年度事業計画案及び収支予算案について検討を行った。

12. 2009年日中韓気象学会共催国際会議について

共催国際会議のスケジュールと3カ国の気象学会の協定書の案が報告された。

13. 支部独自活動計画について

支部独自活動計画案について協議を行い、承認した。

14. 各支部からの報告

北海道支部より支部研究発表会を管区気象研究会と合同開催したことやサイエンスカフェを開催したことが報告された。

中部支部から支部ホームページを開設したことが報告された。

関西支部より2010年度秋季大会の準備状況について報告があった。また、秋季大会担当支部の確認を現行の2年前から3年前にする事が提案され、了承された。

九州支部より2009年度秋季大会の準備状況について報告があった。

14. その他

奨励賞について、募集を締め切ったこと及び今回は4名の推薦があったことが報告された。

平成21年4月16日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 藤谷徳之助

署名人 石田 純一